キャロル・リード

Carol Reed

生年月日 1906/12/30
出身地 イギリス／ロンドン
没年 1976/04/25
関連人物 オリヴァー・リード（甥）
ダイアナ・ウィンヤード（元妻）

【バイオグラフィ】

■１６歳から俳優として舞台に立ち、台詞監督として映画界へ入る。イギリスの大プロデューサーであるバジル・ディーンに認められ助監督に昇格、３４年に“Midshipman Easy”で監督デビュー。第二次大戦中は陸軍の映画班に所属し、終戦後発表した「邪魔者は消せ」が高い評価を得る。その後、英国を代表する作家グレアム・グリーンの原作「落ちた偶像」と「第三の男」を映画化、ヒットを飛ばした。他に「空中ぶらんこ」、「オリバー！」、「フォロー・ミー」などがある。５２年に映画監督として初めて“サー”の称号を受けた。ダイアナ・ウィンヤードと４３年に結婚したが４年後に離婚。オリヴァー・リードは甥にあたる。７６年に死亡。

【フィルモグラフィ】

フォロー・ミー（1972）	監督
最後のインディアン（1969）	監督
オリバー！（1968）	監督
華麗なる激情（1964）	監督,製作
逃げる男（1963）	監督,製作
ハバナの男（1960）	監督
鍵（1958）	監督
空中ぶらんこ（1956）	監督
文なし横丁の人々（1955）	監督
二つの世界の男（1953）	監督,製作
文化果つるところ（1951）	監督
第三の男（1949）	監督,製作
落ちた偶像（1948）	監督,製作
邪魔者は殺せ（1947）	監督,製作
最後の突撃（1944）	監督
ミュンヘンへの夜行列車（1940）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.